

サポートルームってどんなところ？

東京都では、全小学校に特別支援教室（大田区での通称：サポートルーム）を設置しています。中学校でも、令和3年度より全校に設置されました。これは、児童が、コミュニケーションや気持ちのコントロールなど、学習上または生活上の課題の改善・克服を図るために、別の教室で指導を受けられる制度です。

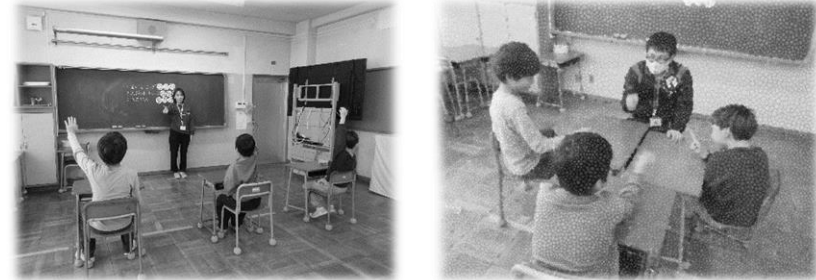
こどもたちが、自信をもって学校生活を送ることができるよう、週に1～2時間の取り出し学習を通して支援しています。

<個別指導>



個々のペースに合わせ、静かな環境の中で1対1で指導を行います。

<小集団指導>



少人数のグループで協力して課題に取り組み、コミュニケーションの取り方を学ぶ活動を行います。

サポートルームでは巡回教員が、中富小・大森第四小・大森第一小を巡回して指導しています。学級の時間割と調整し、週1～2時間程度決まった時間にサポートルームで学習します。適切な支援を受けることによって、より充実した学校生活を送ることができるようになります。

※サポートルームを利用するには所定の手続きが必要となります。
まずは担任やサポートルーム巡回教員へ御相談ください。

【お問い合わせ】
大田区立中富小学校
03-3762-6756
サポートルーム

気になること、ありませんか？

場の状況が読めない

忘れ物が多い
準備や片付けが苦手

順番が待てない

たびたび読み間違い
たどたどしく読む
書き間違いが多い

人と合わせる
動きが苦手
うまく遊べない

こだわりが強い

気が散る
落ち着かない
立ち歩く

聞き逃しや
聞き間違いが多い

縄跳びやはさみなど
物をうまく使えない

書き写すことが苦手

計算が苦手
よく間違える
位取りが混乱する

子どもの発達の過程はみな同じではありませんが、行動面や対人関係、学習面で気になることはありませんか？
保護者の育て方やしつけなどが問題ではなく、お子さんの発達の特徴があるために起こっている場合があります。
サポートルームでは個々の特性に合った個別指導や、小集団指導でコミュニケーションの取り方を学ぶ活動を行います。